



▲十二湖33湖めぐりの様子

外国人個人観光客向けに二次交通システム構築のための実証実験を行う計画を進めている。青森空港や新青森駅をゲートウェイとし、西海岸への専用バス運

2018年の観光入込客数は、延べ人数で95万5751人。宿泊客は、実人数で県内1万1782人、県外が6万6770人、合わせて7万8552人となっている。季節別割合では、春(4月

観光消費額等の数値については、観光庁の「観光入込統計に関する共通基準」を基に、当町が実施した調査結果をベースとし、宿泊費・飲食費・娯楽費・買物費等に分配算出したものである。

以前、ウエスパ椿山の知名度向上を目的に、「ふかうら夕陽海岸マラソン」を開催し、継続的な開催により一定の成果を得たが、大会の乱立により参加者も減少傾向となり、運営スタッフの確保も困難になったことから開催継続を断念し、事業撤退している。

「行合崎」の海岸漂着物の撤去について

②アドベンチャーツアー・写真コンストの導入  
《町長》  
当町の白神十二湖エコーミュージアムでは、毎年「十二湖33湖めぐり」と題し、新緑の春と紅葉の秋にそれぞれ日帰りのハイキングイベントを主催し、毎回定員を満了する人気を誇っている。

《今議員》  
深浦町第二次総合計画が策定され4年が経過し、地域内経済環境の活性化による雇用の創出、若者や女性の活躍、県外流出を抑制する町づくりの推進など様々な環境整備を行ったが、計画目標と照らした検証の結果、現時点における雇用の創出や出生率、転入・転出状況はどうか。

《今議員》  
2018年の観光消費総額は、49億3286万6000円で、そのうち、宿泊費は7億700万円、特産品やお土産品については2億4640万円で全体の約5%となっている。

《今議員》  
「行合崎」の海岸漂着物の撤去について

《今議員》  
以前、ウエスパ椿山の知名度向上を目的に、「ふかうら夕陽海岸マラソン」を開催し、継続的な開催により一定の成果を得たが、大会の乱立により参加者も減少傾向となり、運営スタッフの確保も困難になったことから開催継続を断念し、事業撤退している。

《町長》  
海岸漂着物撤去については、青森県海岸漂着物等地域対策推進事業を活用し、5月から12月まで、町臨時職員2名が、町内全域の海岸漂着物の監視及び回収を実施し、大規模な漂着物については、業者に委託し回収・処理している。



《今議員》  
深浦町第二次総合計画が策定され4年が経過し、地域内経済環境の活性化による雇用の創出、若者や女性の活躍、県外流出を抑制する町づくりの推進など様々な環境整備を行ったが、計画目標と照らした検証の結果、現時点における雇用の創出や出生率、転入・転出状況はどうか。

《町長》  
深浦町第二次総合計画が策定され4年が経過し、地域内経済環境の活性化による雇用の創出、若者や女性の活躍、県外流出を抑制する町づくりの推進など様々な環境整備を行ったが、計画目標と照らした検証の結果、現時点における雇用の創出や出生率、転入・転出状況はどうか。

一般質問

●深浦町の総合計画に対する成果と課題、今後の展望、取組について

答弁：深浦町第二次総合計画で公約に掲げた各施策は、着実に実施しているものと考えている。引き続き、総合計画の最終年度まで真摯に取り組んでいきたい。



今 勝吉議員

《今議員》  
深浦町第二次総合計画が策定され4年が経過し、地域内経済環境の活性化による雇用の創出、若者や女性の活躍、県外流出を抑制する町づくりの推進など様々な環境整備を行ったが、計画目標と照らした検証の結果、現時点における雇用の創出や出生率、転入・転出状況はどうか。

《今議員》  
深浦町第二次総合計画が策定され4年が経過し、地域内経済環境の活性化による雇用の創出、若者や女性の活躍、県外流出を抑制する町づくりの推進など様々な環境整備を行ったが、計画目標と照らした検証の結果、現時点における雇用の創出や出生率、転入・転出状況はどうか。

《今議員》  
深浦町第二次総合計画が策定され4年が経過し、地域内経済環境の活性化による雇用の創出、若者や女性の活躍、県外流出を抑制する町づくりの推進など様々な環境整備を行ったが、計画目標と照らした検証の結果、現時点における雇用の創出や出生率、転入・転出状況はどうか。

《今議員》  
深浦町第二次総合計画が策定され4年が経過し、地域内経済環境の活性化による雇用の創出、若者や女性の活躍、県外流出を抑制する町づくりの推進など様々な環境整備を行ったが、計画目標と照らした検証の結果、現時点における雇用の創出や出生率、転入・転出状況はどうか。

《町長》  
深浦町第二次総合計画が策定され4年が経過し、地域内経済環境の活性化による雇用の創出、若者や女性の活躍、県外流出を抑制する町づくりの推進など様々な環境整備を行ったが、計画目標と照らした検証の結果、現時点における雇用の創出や出生率、転入・転出状況はどうか。

観光振興の重要性と意識改革について

《今議員》  
深浦町第二次総合計画が策定され4年が経過し、地域内経済環境の活性化による雇用の創出、若者や女性の活躍、県外流出を抑制する町づくりの推進など様々な環境整備を行ったが、計画目標と照らした検証の結果、現時点における雇用の創出や出生率、転入・転出状況はどうか。

《町長》  
深浦町第二次総合計画が策定され4年が経過し、地域内経済環境の活性化による雇用の創出、若者や女性の活躍、県外流出を抑制する町づくりの推進など様々な環境整備を行ったが、計画目標と照らした検証の結果、現時点における雇用の創出や出生率、転入・転出状況はどうか。

